

企業名	株式会社ポーラ
所在地	東京都品川区
業種	ビューティーケア事業
労働者数	1,621名(2018年12月現在)
創業	1946(昭和21)年7月11日



<基本方針・理念>



代表取締役

及川美紀

弊社の始まりは、1929年、妻の手荒れを思いやった創業者が自らの手でクリームを作ったことにさかのぼります。「最上のものを一人ひとりにあったお手入れとともに直接お手渡ししたい」という創業の想いが当社のDNAです。

「Science.Art.Love」という企業理念を体現するのは、これまでも、これからも「人」。従業員及び約45,000名のビューティーディレクター(2018年12月末)の健康増進活動、また女性のライフステージに寄り添った制度や環境づくりに取り組んでいます。特に「がん」を社会課題ととらえ、「がん共生プログラム」を展開しています。

<具体的な活動内容>

当社は、個々が持つ多様な考え、能力を最大限に発揮できる共創組織を目指しています。性別、国籍、年齢等にかかわらず全員が組織に参加し、業務に取り組めるよう環境を充実させることはもちろん、単に人材の多様化を実現するだけでなく、ダイバーシティが当社にもたらす経営合理性を追求し、マネジメントしていくことも重要であると考えます。

そのための制度改革に取り組んでいます。

様々な制度や環境のなかでも、象徴的な制度としては「がん共生プログラム」があります。

■がん共生プログラム～がんと共に生きる:「就労と治療の両立」～



以下の考え方を基本にがん検診補助や、治療応援金など、サポート制度を展開しています。

1. がんに対する理解を深める

がんと共に生きるために大切なこと(早期発見、治療環境、患者本人や家族の悩み、心構え)を深く学ぶ。

2. 安心してがんと向き合う

安心して治療や看護に専念できるよう、心のケアや不安要素の低減をサポート

3. 経験を大切に学ぶ

がんと向き合った経験を会社全体で理解し、共有しあえる風土へ

※一人のショップオーナーが、自らがんに罹患しながら懸命に、仕事と社会活動に取り組んでいることを社長が知ったことから始まりました。

ビューティーディレクター向けサポート

- ・人間ドック相当の総合健診補助制度(一定基準以上の組織リーダー対象)
- ・がん検診補助・治療応援金・アピランスサポート補助・復帰お祝い(ポーラ福祉共済事業団加入者)
- ・資格・手当保証制度

従業員向けサポート

- ・傷病短時間勤務制度
- ・傷病退職からのカムバック制度
- ・時間単位有給休暇制度
- ・フレックスタイム制
- ・どこでもワーク(テレワーク)導入
- ・介護関連制度(家族看護の場合)
- ・傷病休職後の有休付与基準の緩和

加えて、上記と重なる部分もありますが、働きやすい環境づくりや、産業保健活動、家族をサポートする為の介護関連制度も拡充しています。

■働きやすい環境づくり(働き方改革)

- ・傷病短時勤務制度(4時間勤務～)
- ・傷病退職からのカムバック制度(退職から最大2年再入社可能)
- ・時間単位有給休暇制度
- ・フレックスタイム制
- ・リモートワーク

■産業保健活動

- ・健康診断の事後措置対応
- ・休復職支援
- ・メンタルヘルス不調支援
- ・医師の健康相談
- ・啓発・教育支援

■家族をサポートするための制度

- ・介護休暇
- ・介護休業
- ・介護サービス利用補助